

公立大学法人神戸市外国語大学 2015年度の年度計画の概要について

2015年度の重点方針

- 2015年度は第2期中期計画の3年目にあたり、翌年度には、創立70周年という大学にとっての大きな節目を迎える。
- 学外理事を任命し、大学運営の健全性と透明性を図るとともに、学校教育法改正の趣旨を踏まえ、学長のリーダーシップを確立し、大学ガバナンス改革を推進する。また、神戸市外国語大学研究不正検証委員会からの提言を踏まえ、不正防止の取り組みを強化する。
- 70周年記念事業である第2学舎増築工事を完成させ、新たな学修支援スペースを整備するとともに、記念誌の編集や記念イベントを企画する。また、本学をホスト大学として2016年度に日本で初めて開催される「模擬国連世界大会」の準備を進めていく。さらに、70周年を契機に、留学支援など海外との学生交流の一層の充実策を具体化する。
- 教育研究に関して、第2期中期計画の中心である大学院教育改革に引き続き取り組み、社会人プログラムの制度設計を行う。
- 学生ニーズの高い長期の交換・派遣留学先の増加を目指して、海外の大学との学生交流協定の締結を促進する。

第1 国際的に通用する人材の育成

◎高度なコミュニケーション能力の養成

- ・語学運用能力の高い学生に関する履修環境の改善の検討
- ・東南アジア地域に関する科目の拡充案の検討
- ・図書館の開館時間の延長やラーニングアドバイザーの導入による学修支援の充実
- ・2016年11月に日本で初めて開催する「模擬国連世界大会」の開催準備

◎開かれた大学院教育

- ・新たに開設した「課題研究コース」の着実な運用
- ・社会人の受入を促進するための「社会人プログラム」の制度設計の実施

◎教育制度の継続的改革

- ・授業評価アンケート等の実施による改善策等の検討

◎入試制度の検証

- ・入学状況の動向に関する検証を行い、4倍以上の志願者倍率の維持

◎学生への生活支援と進路・就職支援

- ・支援を必要とする学生の早期把握及び相談支援の充実
- ・授業料減免制度の見直しについての検討
- ・新たな派遣先の獲得等インターンシップ事業の充実
- ・卒業生の進路先100%把握及び決め細やかな就職支援の実施

第2 高度な学術研究の推進

◎外国学の研究拠点としての役割の充実

- ・「国際会議・セミナー等開催支援制度」に基づく学会の開催
- ・アドバイジング窓口の継続的な設置による申請支援の充実
- ・大型科学研究費補助金の獲得促進
- ・ポストドクターなどの客員研究員としての受入促進

◎研究成果等の公表の促進

- ・リポジトリシステムのコンテンツの充実
- ・研究者等の講演会の公開や研究活動や成果についての社会への情報発信

◎海外の研究機関との学術提携

- ・新たな学術提携先の検討

第3 地域貢献

◎市民の生涯学習意欲への対応

- ・市民のニーズに応じた様々な講座の提供
- ・図書館の市民利用制度の開放日数の拡大

◎神戸市の教育拠点としての役割の充実

- ・小中高校の教員向け研修事業、児童・生徒向けの国際交流行事の展開
- ・神戸市教育委員会との「連携協力に関するアクションプラン」の改訂に伴う充実した連携事業の実施
- ・全国7外国語大学による「全国外大連合憲章」に基づく共同事業の実施
- ・グローバル人材や外国語教育などに取り組む地域の高校の支援

◎語学教員等の輩出

- ・履修学生の支援拠点である「教職サロン」の移転による機能充実

◎ボランティア活動の支援

- ・国際支援、教育支援、地域交流など多様なボランティア活動への支援

◎国際都市神戸への貢献

- ・神戸市などが実施する国際交流事業等への通訳ボランティアとしての学生派遣
- ・神戸市などが行う政策提案事業等への学生等の参加の促進
- ・国際交流等をめざす機関・団体などの新たな提携先の開拓

第4 国際交流

◎留学支援制度の拡充

- ・70周年を契機とした留学支援など海外との学生交流の充実策の検討
- ・荻野スカラシップを活用した学生の海外派遣
- ・同窓会が実施する派遣留学生と現地在住のOB・OG交流会開催への協力

◎外国人留学生の受入れと学内の国際交流機会の拡充

- ・他大学との連携による文化体験等のプログラムの拡充の検討
- ・日本語プログラムの実施と留学生受入体制づくりの推進
- ・「第2回 KCUFS スーパープレゼンテーション」の企画・実施

◎海外の教育機関との交流・連携の拡充

- ・ロシア語圏、中国語圏での学生交流協定の新規提携先の開拓

第5 柔軟で機動的な大学運営

◎自律的・効率的な大学運営

- ・学長のリーダーシップの確立による大学ガバナンス改革の推進
- ・学外理事の導入による大学運営の健全性と透明性の確保

◎人事の適正化

- ・市派遣職員の削減及び固有職員の採用と育成
- ・新たな人事給与制度の導入

◎財務内容の改善

- ・総人件費の適正管理
- ・施設の外部貸付による使用料収入の確保

◎点検評価

- ・1年前倒して2016年度に受審する大学評価への対応

◎情報発信の拡充

- ・学生による母校訪問など学生の参画による入試広報の実施
- ・イスパニア語の大学紹介パンフレットの作成

◎その他業務運営

- ・太陽光発電システムの導入を契機とした環境に関する教職員、学生に対する啓発
- ・大教室のマルチメディア環境の充実
- ・神戸市外国語大学研究不正検証委員会からの提言を踏まえた研究不正防止への取組強化

70周年記念事業の推進

◎70周年記念事業の企画・準備

- ・第2学舎増築の完成による総合的な学修支援環境の整備
- ・記念事業の式典などの企画
- ・70周年記念誌の完成
- ・同窓会や保護者会などへの寄附金呼びかけ

◎関連事業の企画

- ・教育研究の発表の場である学会の開催準備
- ・新たな留学支援制度の検討